

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 3 年 8 月 10 日

設置・運営主体	社会福祉法人		
設置主体			
経営主体	遍照会		
事業所名 (施設名)	東大沢保育園	種別	保育所
所在地	〒 343-0022 越谷市東大沢4丁目31の1		
電話	048-940-3037		
FAX	048-940-3038		
Email	higashiohsawa@henjyoukai.jp		
URL	https://henjyoukai.jp/		
施設長氏名	坂上 真弓		
調査対応担当者	坂上 真弓	(所属、職名： 園長 )	
利用定員	90 名	開設年	平成 28 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p><b>【教育・保育の理念】</b>  ○ 私たちは、子どもの権利条約、教育基本法、児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づき、学校教育と児童福祉及び子育て支援の機能を持ち合わせ、保護者や地域社会と力を合わせ、児童の教育と福祉を積極的に増進するものである。  ○ 私たちは、教育・保育に当たっては、子どもの人権や主体性を尊重し、入園から就学まで連続した一貫性のある取り組みを行なう。  ○ 私たち職員は、知識の習得と技能の向上に努めることとし、常に社会性と良識を高めることにも研鑽を重ね、職員相互において努力するものである。</p> <p><b>【教育・保育目標】</b>  ○ 未来(ゆめ)を想像し、未来(ゆめ)に向かって自分を想像できる子ども(ひと)を育てる保育を目指す。  ○ 子どもを愛し、その成長を喜びとし、一緒に育てることを保護者、地域、職員みんなで楽しみながら、生きる力を育む保育を目指す。</p> <p><b>【教育・保育方針】</b>  ○ 教育・保育内容については、「教育・保育要領」に依拠して実践するものであるが、教育・保育に臨む基本的姿勢にあつては、種々の法的規則を遵守し、常に計画・実践・評価・反省・改善行動を行ないながら継続的改善を目指す。  ○ 子どもや家庭に対しては、わけへだてなく教育・保育を行ない、人権を尊重しプライバシーを保護することを第一義とする。また、児童にとって非常に良い教育・保育を提供し、遂行するために、専断的な姿勢に陥らないよう、保護者から意見や要望があれば真摯に傾聴し、不明なところがあれば平易に説明をして理解を求め、職員一人ひとりが努力を研鑽することを基本とする。</p> <p>① 安全を基本にして保護者と協同し健康な身体づくりを進めます。  ② 情緒の安定した生活ができる環境を用意し自発・自主の活動ができるようにします。  ③ 少しの困難に負けない心と体を醸成し、「生き抜く力の基礎」を育成します。  ④ 保護者の要望や意見、苦情、相談を受止め速やかに対策を講じます。  ○ 家庭や地域との交流を図り、相互理解に努める。</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	7:00~19:00		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	6	6	1		2
1歳児	12	12	1		3
2歳児	18	18	1		3
3歳児	18	24	2	12	2
4歳児	18	23	2	11.5	1
5歳児	18	21	2	10.5	1
計	90	104	5	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢クラスはその区分ごとに記載。  
※東大沢保育園は異年齢（3歳児～5歳児）クラスは2クラス。合計クラス数は5となります。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数	17人 内2名委託		
うち	保育士	14人	保健師・看護師
	栄養士・調理員	委託2人	その他（事務職）
			1人
非常勤職員数	11人	（常勤換算	5.09人）
うち	保育士	8人	（常勤換算
	保健師・看護師	人	（常勤換算
	栄養士・調理員	委託3人	（常勤換算
	その他（	）	人（常勤換算
			人）

（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤：	3人	非常勤：	0人
	退職	常勤：	2人	非常勤：	2人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		34.9歳（33.5歳）			
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		2.6年（2.7年）			
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。					

## 【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所を除く)

(例) 救護施設における通所事業 (定員 5 名)

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	250円
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業 (病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	—
その他 (事業名: )		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

## 【ボランティア等の受け入れに関する事項】

平成 31 年度におけるボランティアの受け入れ数 (延べ人数)

1 人

### ・ボランティアの業務

《目的》

○地域の様々な背景(年齢・職業・趣味等)の人に関わっていただくことで、子どもの社会性を培い、地域の方との交流を図る。

○職員と違った視点から、保育園事業に関わっていただくことで、保育士が保育の課題や対応策を見つけ、質の向上や幅広い保育

展開に繋げていく。

○子どもとの接し方、関わり方を体験してもらうことで、長期的な子育て支援に繋げる。

以上の目的を基に、

1 行事のお手伝いや、子ども達と遊んだり、生活の補助をしていただいております。

2 草むしりや掃除等子ども達の安心できる環境作りのお手伝いをお願いしております。

但し、令和2年度は緊急事態宣言・新型コロナ感染症拡大防止のため受け入れを停止させていただきました。

## 【実習生の受け入れ】

令和 2 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士	0 人
介護福祉士	0 人
その他 保育士	7人

## 【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	565.81 m <sup>2</sup>
	児童1人あたり 6.28 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	733.4 m <sup>2</sup>
	児童1人あたり 8.14 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成 28 年

## 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

○園長、主任が登園・降園時、エントランスにて保護者様・お子様に、朝は「元気でいきましょうね」、夕方は「お疲れ様でした」という気持ちで、お声を掛けさせていただいております。  
そして、お気軽に相談や意見を言っていただけるような、雰囲気作りをする中で、保護者様からもお声を掛けていただき、相談室にてゆっくりお話を伺う中で、「話して軽くなりました」と、言っていただけると、少しでもお役に立てることを嬉しく思い、真摯に向き合うことの大切さを、実感しております。  
ひとつひとつのご意見には、職員と話し合い、誠実に対応させていただいております。

○エントランスに、ご意見BOXを設置しております。昨年、コロナ禍で職員の顔と名前が分かりづらいのご意見を頂いたことにより、エントランスや保育室の前に職員の顔と趣味やメッセージ等を添えて掲示いたしました。後日、分かりやすくなり、より親しみやすいと、お礼のメッセージがBOXに入っております。このように、保護者様からの、ご意見を速やかに反映させる努力を常に行っております。

○2月のクラス懇談会にて意見の交換の時間を設けております。

○大きな行事(運動会・生活発表会・保育参観等)の後に保護者様にアンケートのご協力をいただいております。また、1月には、保育園利用アンケートのご協力をいただいております。いただいた保護者様のご意見を把握し・職員間で検討・周知し、保護者様へ配信すると共に、ご意見に関しましては、必ずお応えをしております。今後も、保護者様のご意見等をしっかり受け止め、より良い保育園を目指して改善し、成長してまいります。

## 【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

### 《特長のある保育》

東大沢保育園が自信を持って取り組んでいる保育のひとつとして、乳児クラスにおける緩やかな育児担当制があります。排泄・着脱・食事に関しては、担当保育士が毎日関わらせていただくことで、お子様の小さな成長や変化を見逃さず、成長に即した声かけ・手助け・見守りをきめ細やかに行うことができます。

日々の関わりの中で、信頼関係を築き、見守られる安心感を持ち、のびのびと主体的に行動し、達成感や自己肯定感を高めていきます。

また、幼児クラスは、異年齢保育を取り入れております。異年齢同士、互いに刺激し合える環境作りを行っております。

例えば、5歳児が郵便屋さんごっこをしていると、4歳児が真似をして、知らず知らずのうちに、文字を覚えていたり、5歳児が3歳児の身辺整理を、当たり前のように手伝っています。

また、同学年の中では、遅れがちで、苦手意識と感じてしまうことでも、異年齢の中では年少の子に教えてあげること、手伝ってあげることによって自信になり、自己肯定感を高めていきます。

東大沢保育園では、『みんな違って、みんないい！』の基に、支援児のお子様の受け入れ態勢を整えております。職員には、月1回特別支援関連の研修を行う他、積極的に園外の研修にも参加し、意識や知識を高めています。

支援を必要とされるお子様たちが、集団の中でもスムーズに、そして安心して生活を送ることが出来るよう支援に努めております。

そのような態勢の中で、自分自身や友だちの良さを認め合い、カバーし合っています。

例えば支援児のお子様、気持ちの切り替えができず、泣いている時には、自然に年上の女の子が、「大丈夫だよ」と頭を撫でたり、抱きしめてあげたりしています。

このような姿を見る度に、異年齢保育や特別支援保育の良さが現れていると、深く感じるすることができます。

### 《環境》

エントランスにはバースデイツリーと水槽がお出迎え。お誕生日のお友だちの、笑顔輝く写真を飾り、みんなでお祝いの気持ちを共有しています。

また、保護者様と離れがたい気持ちも、水槽の中の魚や、カエルを見ることによって、気分転換になるお子様がたくさんいます。

階段の壁面には、幼児組(3歳児～5歳児)の作品を額縁に入れて飾ってあります。定期的に入れ替えをして、お友だちの作品を見て、「○○ちゃんのここ上手！」等、保護者様との会話が弾んでいます。

「見て見て、私のもあるよ」と嬉しそうに報告し、階段スペースが、お子様の素敵なギャラリーとなっております。

保育室には、保護者会寄贈の絵本がたくさんあり、心地良いシートに座り、のんびりと絵本タイムを楽しむことができます。

発達に合わせた玩具や、職員の手作り玩具もたくさん用意し、自分自身で選択しながら、主体的に遊ぶ環境を整えています。

また、園庭にはお子様達が育てている、「東大沢ファーム」という菜園があります。

すぐそばには、通称キャンベルタウン公園と呼ばれている大きな公園。どんぐりやバフウモミジ拾い。自然の中で、身体をいっぱい動かすことのできる環境にあります。

### 《保護者様へのお知らせ》

セキュリティ管理のキッズリーというアプリ上で、その日のクラスの活動の様子を、写真を添えて配信しております。

お子様の保育園での、一日の活動内容を知ることができ、ご家庭で親子の豊かな会話につながると思います。

また、園からの手紙や、献立等をアプリ上で配信することにより、いつでも知りたい情報をお気軽に、承認された保護者様や祖父母様の携帯で御覧いただくことができ、ペーパーレスにも繋がっております。

### 《食育》

昨年度より、給食調理員の協力により、「食」をテーマにした活動も行っております。お子様たちが育てた野菜を収穫し給食室に持って行き、調理をお願いしております。早速、給食に入れていただき、「さっきのきゅうり入ってる！」「私のミニトマトもある」等、食への興味や意欲に繋がっていきます。

また、日々の調理で出た野菜の端も捨てずに、お子様たちに提供しております。触ったり、匂いを嗅いだりすることによって身近に感じられ、給食中に、その野菜と同じ食材を探し「人参入っていた」「あれ？お魚入っていないね」（出汁で使用したじゃこを探したようです）などと言いながら、じっくり味わっています。

食育の様子は、ドキュメンテーション(写真と文章)にして、エントランスに掲示しております。

また、食材や行事食のこぼれ話や、食への思いが満載の調理員発信のホワイトボードを設置しております。お子様との共通の話題作りになり、保護者様にも、ご好評いただいております。

#### 《自慢の職員》

笑顔に溢れ、「うきうき・わくわく」いっぱいの保育を行っております。  
法人発信の研修や、様々な情報の提供を受けるインプットだけでなく、保育に関する発表をするアウトプットの機会を持つことにより、自分たちの行っている保育を冷静に、可視化することに繋がっております。保育の良い所・自分自身の課題を知ることで、さらなるスキルアップ。職員同士、相談し合える関係や、時間をたくさん持つことで、互いの研鑽となっております。キャリアアップ研修や越谷市、埼玉県の研修会等にも、可能な限り参加し、知識を高める努力をしております。職員が研修で得たことは、他職員に速やかに報告し、ブラッシュアップに努めております。

#### 《東大沢保育園を知っていただくために》

ホームページで園の情報を広く開示し、ブログでは保育園外の方へも、園の様子を知っていただけるように、配信を続けております。

現在は、コロナ禍の制限はございますが、毎月1回、園見学も行っております。園の様子を実際にご覧いただき、東大沢保育園の様々な取り組みや、温かく穏やかな雰囲気を知っていただく機会としております。(設定日以外にもご要望にお応えしておりますので、遠慮なくお問合せください。)

### 【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

0 回 （平成 年度）